



平成30年5月9日

福島大学

「COC+プレ・インターンシップ」を実施します！

福島大学では、若者の地元定着をめざす COC+事業の取り組みの一つとして、平成28年度から一年生を対象にして「ワンデイ・インターンシップ・バスツアー」を実施してきました。今年度は「COC+プレ・インターンシップ」と名称を改め県内事業所33カ所を訪問します。

福島大学 COC+事業では、若者の地元定着をめざす取り組みの一つとして、一年生を対象として「ワンデイ・インターンシップ・バスツアー」を平成28年度から実施してきました。このインターンシップは、大学生活での多様なインターンシップの導入編として、まずは福島県内の魅力的な事業所を知ってもらい、興味・関心をもってもらうことを目指しています。これまでの参加学生数は、平成28年度534名、平成29年度602名と、約1,000名いる1年生の6割が参加しています。

学生アンケートでは、

- ・視野が広がった。知らない世界を知る機会になった。今まで考えていなかつた進路も考えてみるきっかけになった。
- ・仕事の裏側を見ることができて、その業界・企業の仕事内容について理解が深まった。
- ・経営者やイキイキと働いている先輩社員の話を聞いて、自分の将来のキャリアを考えるうえで励みになった。
- ・福島県内に魅力的な企業があることがわかった。インターンシップに参加しなければわからないことだったので、よい機会となった。これからもっと調べてみたい。

というように、視野の広がりや現場を知ることによる就労意欲の向上、県内企業に対する興味・関心の高まりなど、様々な効果が窺えました。

今年度は、「COC+プレ・インターンシップ」と名称を改め、6月6日から9月26日にかけて県内事業所33カ所を訪問します。フレッシュな一年生の驚きや発見の姿を、是非当日取材していただき、地域の皆様へお知らせいただければ幸いです。

(COC+プレ・インターンシップの概要及び訪問日程の詳細は資料をご覧ください。)

【問い合わせ先】

福島大学 COC+推進室 (FURE 5F)

(担当: 南、鳴原、佐藤、伊藤)

TEL: 024-504-2889

Mail: cocplus@adb.fukushima-u.ac.jp

初日 (6/6) の連絡先: 090-8614-2115 (訪問先①)

090-6628-2116 (訪問先②)



地（知）の拠点大学による地方創生推進事業
ふくしまの未来を担う地域循環型人材育成の展開

平成30年度福島大学 COC+プレ・インターンシップ ～企業を知る体験ツアー～ 概要

■趣旨・目的

福島大学 COC+プレ・インターンシップ～企業を知る体験ツアー～では、人生や職業についてのイメージを見直しながら、労働・職業に近づく道筋を学ぶとともに、大学における「学び」の意味を深め、主体的に学ぶことの大切さを身に付ける。短期インターンでは、外部機関と連携し、企業見学などを通して、福島県内の企業を知るとともに、自分の労働・職業についてのイメージを膨らませ、自分の可能性を見つける。

■対象

福島大学・全学類の1年生（約1,000名のうち希望者）（※平成29年度実績：602名参加）

※定員に余裕がある場合には2年生以上の希望者も参加

（人間発達文化学類・行政政策学類・経済経営学類・共生システム理工学類・現代教養コース）

※複数の受入先から希望考慮の上、行先を決定する。

■内容

（行先）県内全域 ※バスをチャーターし、乗り合わせて訪問する。

（日程）2018年6月～9月

6月～8月上旬：水曜日の午後（13時00分頃大学発～17時30分頃帰学予定）

8月中旬～9月末（学生の夏休み期間中）：午前中～夕方までの間で実施

（プログラム例）

（1）企業見学

事業所・工場等を見学することで、どんな企業か、どんな取組をしているかなどについて学び、企業への理解を深める。

（2）若手職員（主にキャリアサポーター）からの講話

その企業で活躍している若手職員から、企業や魅力のほか、具体的な業務内容や仕事のやりがいなどについて経験談を交えながら話をしてもらうことで、どんな働き方があるかなど、自分自身の職業観や社会人としてのイメージを高める。

（3）体験活動・ワークショップなど

研修や業務の一部を体験したり、「新しいプラン（サービス・商品）を考えてみよう」「改善点を探ろう」などの課題に対し、インターン生同士で議論・協力しながら進めることで職業人の感覚に触れ、仕事への理解や職業観の醸成を図る。

事業所一覧（訪問先）

| No. | 事業所名 | 訪問日 | 所在地 | 業種（大分類） |
|-----|-------------------------------------|------------|----------|-------------------------------------|
| ① | 株式会社福島民報社 | 6月 6日 (水) | 福島市 | G 情報通信業 |
| ② | 株式会社さんさいファーム | 6月 6日 (水) | 二本松市 | A 農業・林業 |
| ③ | 日特エンジニアリング株式会社 福島事業所 | 6月 13日 (水) | 福島市 | E 製造業 |
| ④ | 株式会社ヨークベニマル | 6月 13日 (水) | 郡山市 | I 卸売業・小売業 |
| ⑤ | 株式会社朝日ラバー 白河工場 | 6月 13日 (水) | 白河市 | E 製造業 |
| ⑥ | 株式会社銀嶺食品 | 6月 20日 (水) | 福島市 | E 製造業 |
| ⑦ | 株式会社栄楽館 ホテル華の湯 | 6月 20日 (水) | 郡山市 | M 宿泊業, 飲食サービス業 |
| ⑧ | 株式会社日進堂印刷所 | 6月 27日 (水) | 福島市 | E 製造業 |
| ⑨ | 酪王乳業株式会社 | 6月 27日 (水) | 郡山市 | E 製造業 |
| ⑩ | 福島民友新聞株式会社 | 7月 4日 (水) | 福島市 | G 情報通信業 |
| ⑪ | ホテル辰巳屋株式会社 | 7月 4日 (水) | 福島市 | M 宿泊業, 飲食サービス業 |
| ⑫ | 株式会社山水荘 | 7月 4日 (水) | 福島市 | M 宿泊業, 飲食サービス業 |
| ⑬ | 株式会社おおつか (ギフトプラザ) | 7月 11日 (水) | 郡山市 | I 卸売業・小売業 |
| ⑭ | 有限会社吉川屋 | 7月 11日 (水) | 福島市 | M 宿泊業, 飲食サービス業 |
| ⑮ | ジェイアールバス東北株式会社 福島支店 | 7月 11日 (水) | 福島市 | H 運輸業, 郵便業 |
| ⑯ | 日東紡績株式会社 福島工場 | 7月 18日 (水) | 福島市 | E 製造業 |
| ⑰ | 生活協同組合コープふくしま | 7月 18日 (水) | 福島市 | Q 複合サービス事業 |
| ⑱ | 国立研究開発法人産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー研究所 | 7月 28日 (土) | 郡山市 | L 学術研究, 専門・技術サービス業 |
| ⑲ | 有限会社仁井田本家 | 8月 7日 (火) | 郡山市 | E 製造業 |
| ⑳ | 林精器製造株式会社 | 8月 7日 (火) | 須賀川市 | E 製造業 |
| ㉑ | 株式会社タンガロイ | 8月 9日 (木) | いわき市 | E 製造業 |
| ㉒ | 株式会社エフコム | 8月 9日 (木) | 郡山市 | G 情報通信業 |
| ㉓ | 株式会社福島中央テレビ | 8月中 (調整中) | 郡山市 | G 情報通信業 |
| ㉔ | 株式会社ハニーズホールディングス | 8月29日 (水) | いわき市 | I 卸売業・小売業 |
| ㉕ | 星野リゾート 磐梯山温泉ホテル | 8月29日 (水) | 耶麻郡磐梯町 | M 宿泊業, 飲食サービス業 |
| ㉖ | 株式会社ワンダーファーム | 9月 5日 (水) | いわき市 | E 製造業 / I 卸売業・小売業 M 宿泊業, 飲食サービス業 |
| ㉗ | 一般社団法人あすびと福島 | 9月 5日 (水) | 南相馬市 | O 教育, 学習支援業 |
| ㉘ | 株式会社シグマ | 9月 19日 (水) | 耶麻郡磐梯町 | E 製造業 |
| ㉙ | 会津電力株式会社 | 9月 19日 (水) | 喜多方市 | F 電気・ガス・熱供給・水道業 |
| ㉚ | 株式会社菊池製作所 | 9月 21日 (金) | 相馬郡飯舘村 | E 製造業 |
| ㉛ | 株式会社ラジオ福島 | 9月 21日 (金) | 福島市 | G 情報通信業 |
| ㉜ | 株式会社羅羅屋 会津若松工場 | 9月 26日 (水) | 会津若松市 | E 製造業 |
| ㉝ | 末廣酒造株式会社 | 9月 26日 (水) | 大沼郡会津美里町 | E 製造業 |